

秋田 25 市町村対抗駅伝 ふるさとあきたラン

10月7日(日) 11 時号砲 鹿角大会

県内全ての市町村が一堂に会し、市町村を代表する選手による駅伝大会で、県民みんなが郷土を応援し全県が盛り上がることで「元気で賑わいのある秋田」の実現を目指す「ふるさとあきたラン」。第5回目となる今大会は本市を会場に開催されます。

道の駅おおゆを発着点に小学生から壮年（40 歳以上）までがタスキをつなぐ9区間で行われます。

前日の6日(土)は道の駅おおゆを会場に15時から開会式が行われるほか、6日(土)～7日(日)の2日間にわたり県内各地のご当地自慢フェスティバルが10時から開催されます。

本市チームは、過去4回の大会全てで表彰台にのぼる活躍を見せており、地元開催の今大会は、3年ぶりの優勝を目指していますので、沿道からのご声援をよろしくお願いします。



昨年大会の様子

コース概要 9 区間 全長 32.9km

区間	距離 (Km)	指定選手	中継所	通過予定時刻
1区	1.4	小学生男子	スタート／道の駅おおゆ	11:00
2区	1.0	小学生女子	第1 秋田銀行大湯支店	11:05
3区	4.0	壮年	第2 秋田銀行大湯支店	11:08
4区	3.0	中学生女子	第3 鹿角微笑苑	11:20
5区	3.6	中学生男子	第4 旧十和田南ドライブイン	11:31
6区	5.4	高校生男子	第5 日産サティオ秋田鹿角店	11:42
7区	7.8	一般男子	第6 秋田銀行花輪支店	11:59
8区	2.9	一般女子	第7 長老森施工	12:23
9区	3.8	高校生女子	第8 大湯ストーンサークル館	12:32
ゴール／道の駅おおゆ				12:45

通行規制について

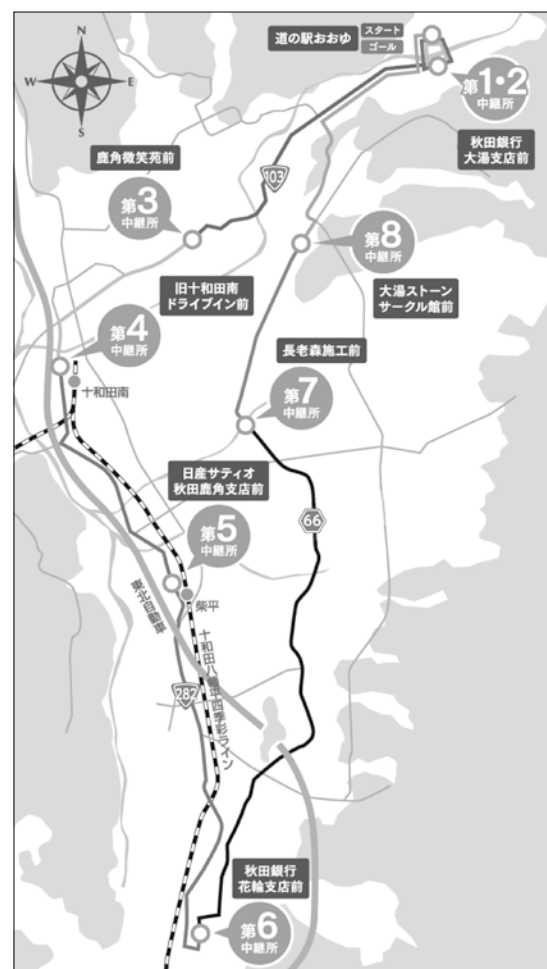
左図のコースで、選手が通過する時間に交通規制が行われます。

◆時間 10 時～13 時

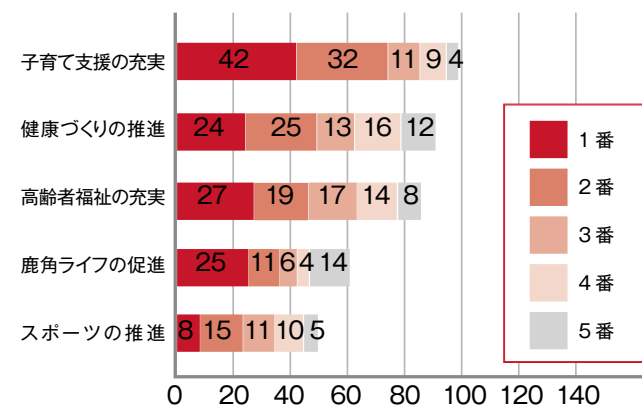
📍 秋田 25 市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！実行委員会

☎ 018-825-2520

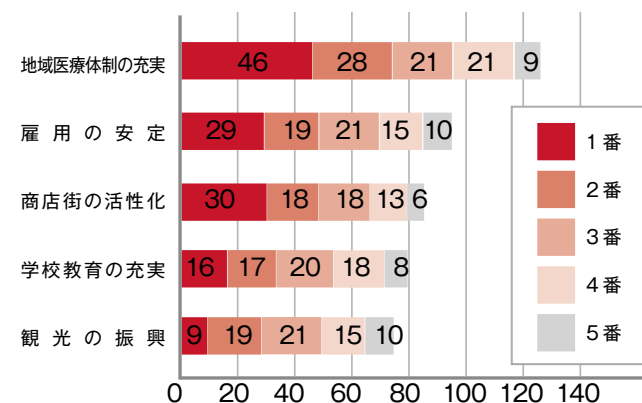
スポーツ振興課 ☎ 30-0297



効果が得られていると感じる施策



もっと力を入れてほしいと感じる施策



効果が得られていると感じる施策

最も高い評価を得たのは、例年同様「子育て支援の充実」で、継続して取り組んできた各種の支援策のほか、コモッセでの託児サービスの充実、高校生までのマル福の拡充、第3子以降の

市の施策について

市が進めている36分野の施策の中で、効果が得られているもの、強化すべきものを5つ選んでいただきました。

手厚い支援などが評価されています。2番目に多く選択されたのは「健康づくりの推進」で、定期的な健診の実施や、がん検診費用の無料化などが評価されています。

3番目に多くの方から選択されたのは「高齢者福祉の充実」で、介護予防施設の整備が充実していることや、一人ひとりのニーズに合った丁寧な対応が評価されています。

4番目は「鹿角ライフの促進」で、前年の7番目から順位を上げています。移住促進の取り組みが報道などで大きく取り上げられていることや、県内トップクラスの移住実績を上げていることなど、市民にとって目に見える

もっと力を入れてほしいと感じる施策

最も多くの方に選択されたのは「地域医療体制の充実」で、2番目以降の施策を大きく引き離す結果となりました。特に、医師不足、診療科の少なさのほか、産婦人科の集約を不安に思う意見が多く寄せられており、子育て支援施策にも影響する重要な課題となっています。

2番目に多く選択されたのは「雇用の安定」で、若い人の働く場の確保と、職場環境や雇用体制の改善、賃金の上昇を求める意見が多くありました。これらの意見は「地域産業の活性化」という施策とも関連しており、人口減少対策としての産業振興に一層力をいれていく必要があると捉えています。

3番目に多く選択されたのは「商店街の活性化」で、空き店舗の増加や若者向け店舗の少なさ、人通りが少なく活気が感じられないことなどが主な理由として挙がっています。

4番目の「学校教育の充実」では、

学力の向上だけでなく、不登校やいじめ防止対策にかかる心の教育、インターネットなどを活用した情報教育の推進などを望む意見があったほか、学校の統廃合に関する説明会の開催を望む声も寄せられました。

5番目は「観光の振興」です。これは、効果が得られている施策としては8番目に位置しており、高評価の一方で、さらに力を入れていくべき施策として期待されているものと考えられます。豊富な観光資源が揃っているが、十分に生かし切れていないことを指摘する声が多く、情報発信力の向上と滞在型観光メニューの充実を進め、鹿角観光の確立を図っていくことが必要です。

今回、効果が得られている施策の中では、上位5施策に入った「鹿角ライフの促進」のほか、「農業生産の振興」などが大きく順位を上げており、また、力を入れてほしい施策にも若干の変動があったことから、今後、市民ニーズをより深く分析しながら、それぞれの施策展開を戦略的に進めていきます。

📍 政策企画課総合戦略室
☎ 30・0201